

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス はびねす		
○保護者評価実施期間	R6年 11月 25日		R6年 12月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	R6年 11月 25日		R6年 12月 7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 1月 14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	午前の個別療育だけではなく、午後からの放デイも要望によって経験出来る。	集団療育のプログラムを組み立てている。	2・3人など、小グループの活動経験も出来ると良い。
2	保育士が常勤として配置されている。	保育士としての知識や経験を活かした療育プログラムを立案している。	保育士を固定化せずに、担当を変えることで視野を変えていく。
3	運動場もあるので室内だけではなく体を動かす療育も出来る。	座学系と運動系でプログラムを偏らないようにしている。	広い施設を借りたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	療育道具のストックが少なく、準備に時間がかかる。	個別療育の人数が少ないため療育道具を増やしている段階である。	療育の利用者を増やしたい。
2			
3			